

17日午後、広島市衛生局原爆被害対策部向井課長補佐他がア北を来訪越し、
広島市が実施する「被爆50周年平和記念式典」[REDACTED]
[REDACTED]につき下記1. のとおり照会越したところ、下記2. のとおり回
答することとしたい。（当方、斉藤ア北事務官対応）

1. 先方よりの照会

(1) 広島市は、本年8月に実施を予定している「被爆50周年平和記念式典」
（別添1参照）[REDACTED]を、下記の通り計画している（別添
2参照）。[REDACTED]

(2) [REDACTED]

2. 先方に対する回答

（了）

「被爆50周年平和記念式典」開催について

1 目 的

被爆50周年という節目の年に開催される平和記念式典は、従来にも増して、原爆死没者の霊を慰めるとともに、恒久平和の確立を祈念する重要な祈りの場・誓いの場とする。このため、被爆50周年の式典は、

- ① 被爆の惨事を後世に伝える
 - ② 核兵器の廃絶をより一層強く訴えるとともに、恒久平和の実現を広く世界に訴える
 - ③ 次代を担う世代をはじめとし、より多くの市民等の参加
- などの点を強くアピールし、一層有意義な式典とする。

2 実施方針

平和記念式典は、慰霊碑前において厳かに挙行されるものであり、華やかなイベントなどとは性格が異なる。このため、これまで実施されてきた式典の式次第、進行など全体の大枠は変更しないで、次のような点について検討を行い、式典の充実を図るものとする。

(1) 式典参列者の充実

- ① 在外の被爆者及び遺族代表の招へい（被爆者17名、遺族6名）
- ② 特別名誉市民の招へい（4名）
- ③ 都道府県被爆者代表の招へい（各1名）
- ④ 都道府県遺族代表の増員（各1名→各2名）
- ⑤ 市民代表（流れ献花）の増員（82名→約120名）
- ⑥ 姉妹都市代表の招へい（各市2名）
- ⑦ 国連機関の代表者の招へい（例：国連事務総長）
- ⑧ 少年代表者の参列（①遺族代表とともに平和の鐘を打鐘する。②「こども平和のつどい」参加者代表がメッセージを読み上げる。）
- ⑨ その他、他局で開催するシンポジウム等の参加者（ヒロシマ・地球市民フォーラムなど）

(2) 式典演出等の充実

- ① パンフレットの記載内容の充実
 - ア 「こども平和のつどい」参加者代表メッセージの紹介
 - イ 献水行事を紹介
 - ウ 簡単な式典の変遷を紹介
 - エ 協力団体（ボーイスカウト、鳩、花、合唱団等）の紹介
- ② 式典開催周知の充実
 - ア 新聞広告の利用
 - イ 広告塔・懸垂幕の利用（JR広島駅、本庁舎）
- ③ ピース・ワールド・イン広島'95に招へいする海外の子供たち（30名）の合唱への参加
- ④ 花、鳩、合唱団員の数を増やすよう、依頼時に協力要請する。（山台の更新製作 600→700人）
- ⑤ 式典放映設備の充実（場内モニターTVの増加 16台→20台、ズームレンズ導入）

3 式次第（案）

- (1) 開 式
- (2) 原爆死没者名簿奉納 広島市長 遺族代表
- (3) 式 辞 広島市議会議長
- (4) 献 花 広島市長、広島市議会議長、遺族代表、被爆者代表
内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、厚生大臣
国際連合事務総長
広島県知事、広島県議会議長
長崎市民代表（市長、市議会議長、被爆者代表）
国際軍縮促進議員連盟会長、姉妹都市代表、シンポジウム参加者代表、こども平和のつどい参加者代表
広島市名誉市民、特別名誉市民
広島市民代表（約120名）
- (5) 黙とう・平和の鐘 遺族代表、少年代表各1名
(8時15分から1分間)
- (6) 平和宣言 広島市長
- (7) 放 鳩
- (8) こどもメッセージ「地球の未来のために……ヒロシマからの発信」 こども平和のつどい参加者(4・5・6年生)代表
- (9) あいさつ 内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、国際連合事務総長、広島県知事、広島県議会議長
- (10) ひろしま平和の歌 吹奏楽団、合唱団
- (11) 閉 式

※ なお、開式前に慰霊碑に献水を行う。

在外被爆者・遺族人選依頼団体について

H 7 . 3 . 1 6

広島市総務局総務課

国・地域名		招 へ い 者 の 人 選 方 針	人数（内訳）	人 選 依 頼 団 体	備 考
北 米		①広島市で被爆し、被爆者健康手帳を所持している者 ②広島市で被爆し、被爆者健康手帳を所持していた者の遺族	北米・南米で各6名 被爆者5名 遺 族1名	米国原爆被爆者協会および 米国広島・長崎原爆被爆者協会	45周年記念事業 又は帰国治療事業 で招へいた被爆 者は除く
南 米				ブラジル原爆被爆者協会 及び各県人会	
ア ジ ア	韓 国	①広島市で被爆した外国人のうち、被爆者健康手帳を所持している者 ②広島市で被爆した外国人のうち、被爆者健康手帳を所持していた者の遺族	各国・地域で各2名 被爆者1名 遺 族1名	韓国原爆被害者協会	
	北 朝 鮮			（在日本朝鮮人総連合会と協議）	
	中 国			（在日本中国大使館と協議）	
	インドネシア			（在日本インドネシア大使館と協議）	
	ブルネイ			-----	対象者が1名しかいないため、人選は不要
マレーシア	-----				

被爆者健康手帳所持者リスト（アジア－韓国を除く－）

国・地域名	NO	氏 名 (英語スペル)	性別	年齢（生年月日）	現 住 所 (電話番号・FAX)	被爆時の役職等	備 考
中華人民共和国							
インドネシア							
ブルネイ							
マレーシア							